



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「安全安心で楽しい学校 **もっと！**よく学び よく遊べ」

『歌声ひびくよ 矢上小！』

令和8年10月19日

NO. 25

校長 白水 聡

小体会会の思い出

10月14日（水）は、64回目を数える小学校体育大会が行われ、県立総合体育館、三菱体育館、高城台小学校、愛宕小学校に分かれて、それぞれの種目に6年生の子供たちが出場しました。

私は高城台小学校でフットホッケーの試合を見ました。どの学校の子供たちも、優勝をめざして懸命に走り回る姿が見られ、体力向上につながっていることと思いました。また、あいさつやフェアープレーという点でも、大いに賞賛できる姿を数多く見つけることができました。「矢上小の子供たちは特にあいさつの声が大きかったですね。」と、高城台小学校の校長先生もほめてくださりました。

結果は次の通りです。

【フットホッケー：優勝（2勝）】【球入れ：2位（100個）】【プレルボール：1勝1敗】
【ボッチャ：1勝1敗】【フラッグフットボール：1勝1敗】

子供たちの振り返りには「自分から進んでボールをとったり、作戦を立てたり、一つ一つのことを仲間と協力することができた。」「優勝はできなかったけど、ほかの学校の人とも仲良くなれたのがとてもうれしかった。」など、よい記述がたくさんありました。

「**行事をとおして学ぶこと**」のすばらしさを感じます。卒業の日まで、この経験を生かして、矢上小のリーダーとして、さらに力を発揮してほしいと期待しています。

読書の秋に



左の写真は10月16日に3年生の教室で「フレディの読み語り」をしていただいている様子です。子供たちもお話に興味深く耳を傾けていました。

図書の担当の先生の話では、「昨年度より貸出冊数が増えています。年間60000冊は超えると思います。」とのこと。この調子で、たくさんの本を読んで楽しんでほしいと思います。「読書の秋」です。書店で本を選んだり、読み聞かせをしたりして本に親しむ季節にしていきたいものです。

【1年生も暗唱検定を頑張っています！！】

最近は1年生が校長室に来て、「暗唱検定を受けに来ました。入ってもいいですか？」とチャレンジする姿が多く見られるようになっています。

難しい文章なので意味が分からないことも多いでしょうが、「**一つのことに挑戦して、それをやり遂げる。**」という成功体験は、きっとやればできるという自己肯定感を育むはずです。

合格して校長室を出ていく嬉しそうな背中が、それを物語っています。

